

## 今月の「トピックス」

1. 相続で注意するポイント！
2. 説教して感謝されました！
3. 「人間の復興」こそ中心に！
4. 農業ビジネスに企業が参入！
5. 心洗われるお便り！
6. 地域の便利MAPを作成！
7. おかやま的ココロ！
8. ほほえみ日記！

### 本年もどうぞ宜しくお願い！

年が明けるのを待っていたように、年始早々お客様が物件探しに来店されます。購入希望の方も多いですよ。賃貸・売買とも物件が不足しそうです。情報をご一報下さい。頑張って広告させて頂きます。



たかし

## 1. 相続で注意するポイント！

明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。例年より寒さが厳しく感じられますが、体調管理に気を付けて充実した日々をお過ごし下さい。

昨年は、お客様のお身内の訃報をお聞きしたり芸能人も亡くなる方が多いと感じた年でした。私と同世代か年下の人も病で倒れたと聞いて、今までのんびり過ごしてきた生活や仕事にも危機感を感じてきました。

不動産の仕事を通じて、相続に関するもめ事相談も増えました。今年はさらに増加すると思われますので本年度第一号に注意点を取り上げてみたいと思います。

「財産は法定相続分どおりに分けなくてはいけない」と思っている人が多いようです。民法では、遺言がない場合の法定相続人の順位と法定相続分が決められています。たとえば相続人が配偶者と子供の場合は、配偶者が2分の1、残りの2分の1を子供が均等に分けます。

ただし、この割合どおりに分けなくてはならないという事ではありません。相続人全員が協議して合意すれば、財産をどのように分けても構わないのです。このための話し合いが「遺産分割協議」です。

法的な順番でいえば

- ①遺言があれば原則としてそれに従う。
- ②遺言がなければ相続人全員で話し合っ決めて。

③話し合いで決まらないときは、家庭裁判所に調停・審判の申し立てをして分割してもらう。

家族で話し合ったうえで、みんなが納得できる分け方ができれば、何の問題もありません。しかし、それが非常に難しいのです。財産の中には、株式のように常に価格が変動しているものもありますし、不動産のように金額が大きいだけでもめる原因になりやすいのです。

不動産の評価をするには難しい問題がたくさんあります。売買価格・相続税評価額・固定資産税評価額はそれぞれ異なりますし、その評価も簡単ではありません。不動産は売れば税金が掛かり価格も値上がりや値下がりもします。平等に分ける事は非常に困難です。

このように財産を法定相続分どおりに分けられないのが普通で、誰かが多くなり誰かが少なくなります。仲の良い家族でも話し合いはそう簡単ではありません。法定相続分にこだわりすぎると財産分けはいつまで経っても進まないでしょう。

私・娘・孫と歴史は引き継がれていきます。



西区不動産専門店・賃貸・売買・リフォーム・保険・法律相談・サイクルセンター



岡山佳代子

株式会社アプローチ (旧衛マンションセンターさいたま)

TEL048-621-1300/FAX048-621-1301

お客様ご相談窓口 0120-241-060

〒331-0074

さいたま市西区宝来1717-5

<http://yamatokun.info/> mail [info@yamatokun.com](mailto:info@yamatokun.com)

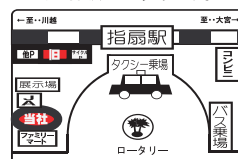
■定休日 毎火曜

■営業時間 10～19



岡山 貴紀

指扇駅ロータリー内



不動産を共有にすると、売りたいのに売らなくてはならなくなったり、売りたいのに売れないことが起こる可能性があります。共有者の一人が換金したいと思ったとき、共有持ち分だけを買ってくれる人はまずいないので、ほかの共有者が買うか、一緒に売るしかなくなってしまいます。

また全員の同意が無ければ建て替える事も出来ません。さらに、維持管理費用の負担や修繕などをめぐってもめる事があります。

**もっと大変になるのは、共有者が亡くなった時です。**このときは、その配偶者や子供が相続する事になります。つまり甥や姪と共有になったり、いとこ同士の共有になってしまいます。関係が疎遠になるだけでなく、**人数も増えるため話し合いもなかなか出来なくなるでしょう。**

共有というのは、その時は仲良く分ける事ができたような気がしますが、それは単に問題の先送り、かつ複雑にただけなのです。

理想的な分け方は「代償分割」です。不動産を相続した人が自分の預貯金を使ったり借りたりして、ほかの相続人のお金を渡す方法です。「そんなお金を持っていない」という人も多いでしょう。しかし、**それだけの価値のあるものを相続したのですから、相応のお金を支払うのは当然と考える事も出来ます。**

近いうちに売ることが確実な場合を除き、兄弟姉妹での共有は極力避けるべきですね。



今年1年ぶりの中を見送った孫娘は、雪の中を6年生になってくれました。

## 2. 説教して感謝されました！

家主様から「空いているお部屋に知り合いが入居しますので、仲介に入ってください」と、お話を受けました。2件続いている良いお話だったのですが、その中の1件で予想外の事がありました。

個人間の賃貸契約では、契約条件の取り決めや家賃の督促・修理費の負担などの問題は、話

し合いでの解決は難しい事が多いです。「親しい人だから大丈夫」と思われている方が多いですが、**親しいからこそきちんと契約しておかないと、いざ問題が発生した時にトラブルになって人間関係に支障をきたすケースが多いです。**

今まで何度も「やまとくん便り」に書いてきましたので、ご存じの方は必ずアプローチに「仲介に入ってください」とご連絡を頂きます。

今回のケースは、申込書の記載は早めに来て入居審査も通過したのですが、なかなか契約に来られませんでした。**いきなり来られた時には鍵の引き渡しを希望されていました。しかし、必要書類や契約金の説明が出来ないまま、家主様に了解を頂いてから来られたのです。**

通常のケースでは、申込み→入居審査→重要事項説明→契約→鍵の引き渡し、の過程を経て引越しとなります。契約金の一部と署名捺印で鍵の引き渡しをする事になりましたが、**期限を決めて揃えて頂くように約束して頂いての鍵引き渡しでした。**

しかし約束の日になっても来店されません。電話にも出られません。お部屋に手紙を届けてやっと連絡を頂きました。入居後1か月近く掛かってやっと契約に必要な書類と契約金が揃ったのですが、ご来店された時に私は説教しました。

「賃貸契約をするには契約金や引っ越し代が掛かる事を見込んでするものです。約束はきちんと守って下さい。ギリギリの生活費で、家賃も遅れる様子じゃ今後の生活も不安でしょ。家賃が遅れて迷惑を掛けるのは辞めましょう。」

40歳近い独身男性と、そのお母さんの二人暮らしです。理由があるとはいえ、10年後、20年後の生活はどうされるのでしょうか？病気にでもなれば家賃どころか、たちまち食べて行くことにも苦労します。

私は相当きつい言葉で説教しました。「契約金が揃っていないければ契約は成立しません。今すぐ出て行って下さい。」

お客様は「そんなひどい事を……。家主さんに電話をしたら、待ってもらえるって言っていましたよ。」

「家主様はトラブルを防ぐ為に当社に仲介を希望されたのですよ。法律に基づいて契約をします。」

世間知らずの中年の独身男性でしたが、やっ



と理解されて次の約束の家賃も予定通り払われました。家主様に契約書に署名捺印を頂きましたが、私から説教された事を家主様にも話されたそうです。家主様が怒られるかと思ったら全くの逆で「叱って下さってありがとう」と感謝されました。

契約さえすれば後は関係ない、そう思うのですがほおっておけません。この家族の将来はどうなるのでしょうか？

首相が変わり、景気が良くなると報道される事が多いですが、世の中はそう簡単にうまく行きません。万が一の事も考えて、余裕のある生活をしたいものです。お客様も最初は「あんたに言われたくない」と言っていましたが、少し目が覚めたようで良かったです。

今のうちに頑張っておかないと生活保護のお世話になるのは目に見えています。

結婚していない独身男性の老後は？  
貯金が無いとどうなるのでしょうか？  
想像するだけで怖いものがあります。



日将来の夢は「アプロ  
で仕事を  
大掃除を  
手伝い  
中！」

### 3. 「人間の復興」こそ中心に！

東日本大震災の被災地は厳しい2度目の冬を迎えています。大地震と大津波、原発事故によって住み慣れた故郷を追われ、いまだに約32万人が避難生活を強いられて年を越します。震災直後の避難者約47万人の6割以上にあたる人たちが1年9カ月たっても“安住の地”を確保できない深刻な現実があります。

大規模な災害と立ち向かい生活再建と復興にむけて懸命な努力を続ける被災者を支えるため政治が従来の枠を超えて支援することがいよいよ求められます。

自民党の阿部政権となりましたが、私たちは期待出来るのでしょうか？

任せきりではなく、監視も必要ですし支援も忘れないようにしたいと思います。

例年を上回る猛烈な寒波が年末の被災地を襲っています。プレハブ仮設住宅では、被災者が光熱費のかさむことを気にしつつ電気ごたつやエアコンなどで暖をとりますが、底冷えする室内を十分暖めるには限界があります。

隣家を隔てる壁は薄く、近所に迷惑をかけたくないと、小さな子どものいる家庭などは子どもの声が響かないようにと苦勞がたえません。高齢者からは「仮設では死にたくない…」という悲痛な声も上がります。長びく避難生活は、多くの被災者を肉体的にも精神的にも疲弊させています。

2度目の冬を迎え被災者が不安に感じているのは住まいの問題です。政府の対策は被災者の要望と実情に見合っていない。

住宅を自力で再建する被災者を支援する政府の枠組みは、全壊世帯に最大300万円を支援する生活再建支援制度だけです。独自に支援を上乗せする自治体もありますが、被災した家屋のローンを抱えたうえ収入も減少した被災者にとって、住宅再建はきわめて困難です。政府は「個人財産の形成になる」という姿勢を根本的にあらため、手厚い公的支援への道に踏み出すべきです。

やむなく“自力再建”を断念した被災者の多くが希望する「災害公営住宅」建設も遅々としてすすんでいません。宮城県では約1万5千戸の供給計画のうち工事契約などの着手は約2割で、実際に工事が始まったのは数%です。地域の実情や住民の要望を踏まえた住宅整備の促進が急がれます。被災者が将来の住まいに見通しがもてる住宅再建とまちづくりをすすめるための総合的な対策が不可欠です。

住まいの問題だけではありません。地域経済を支える雇用の確保や営業の再開も困難な状況が続きます。とりわけ中小零細企業への対策は不十分です。グループ補助金などの制度の改善が急がれます。避難生活の長期化によって被災者の健康保持が重要になっているのに医療・介護負担金への軽減・免除を国が9月で打ち切ったことも重大です。一方的に打ち切る冷たいやり方はやめるべきです。

原発によって甚大な被害を受けた福島県には特別な手だてが必要です。長期にわたる国の支援体制をつくることが求められます。

被災地の現実、これまでの政府の従来型の

復興対策の限界を示すものです。自民・公明・民主各党がつくった「復興基本法」は、被災地と無関係な事業に多額の復興予算が流用された問題が示すように、被災者の願いにこたえる枠組みではありません。「基本法」の抜本的な改正が急務です。

震災からまもなく2年経ちます。被災者が希望を持てる「人間中心の復興」へ急がなければなりません。



手慣れた手つきで掃除機をかけます。今年はピッカピカの1年生になります！

## 4. 農業ビジネスに企業が本格参入！

密閉された部屋の中で野菜や果物を育てる植物工場の栽培技術の向上が進み、企業の間では栽培のシステムの販売など、農業関連のビジネスに本格的に乗り出す動きが相次いでいます。

このうち、大手化学メーカー「昭和電工」は特定の波長を持つ赤いLEDの光を使って植物の成長を大幅に早める技術を開発し、ことし4月に福島県川内村が完成させる予定のレタスの栽培工場に導入することになっています。

会社側によりますと、従来のレタスの温室栽培では年に4回程度しか収穫できませんでした。このLEDの照明を使うと20回前後収穫することが可能になったということです。

また、「三菱化学」もLEDで野菜を栽培するシステムを開発し気温が低く日照時間が短いロシアなど海外での販売に乗り出しています。

このほか、「日清紡ホールディングス」は、事業の多角化の一環として自社の植物工場でいちごの水耕栽培に乗り出し、いちごの販売とともに今後、栽培システムを販売することも検討しています。

こうした動きについて、千葉大学園芸学部の後藤英司教授は「よい栽培システムを作れば品質の高い農作物を効率的に作ることができる。今までにない農業につながるのではないかと話

しています。

以下はNHKニュースより抜粋！

.....  
今、日本の農業は疲弊している。それは、米国や豪州などの大型農業で広大な土地を最大限に利用して、大型農業機材を活用し、多量の農作物を生産して、自国だけでは、消費できず、米国、豪州などは穀物等を日本を輸出のターゲットに挙げている。

若し日本が米国のTPPを受け入れれば、規模の小さい日本の農業経営者は、ひとたまりもなく押しつぶされるだろう。農業経営を会社経営型に変えて、農業経営者を社員として雇用して、田畑は統合して米国並みの畑に改造して、農作物を生産して、尚且つ日本の得意とするハウス栽培を企業が手掛ければ、日本農業の再生が出来る可能性がある。

今の法律では、企業が農業経営ができないのと、5反以上の農地がないと農地の購入が出来ない仕組みになっている。これだけ若者の雇用が失われている時、農業を目指す若者のためにもこの法律の改正をお願いしたい。僅かな農地でもハウス栽培で、日本農業は生き残れるかもしれない。

.....

私の実家も広い田畑を持っています。今は昭和一桁生まれの両親が二人だけで暮らしていますので、お米を作る事が出来ません。ご近所の方にお貸ししてお米や野菜を作っています。しかしあちこち見回しますと荒れた田畑が増えてきています。若い人たちはどんどん都会に出て行きます。田畑を維持管理する事も難しい時代になってきました。

僅かな農地でハウス栽培、しかも年に何度も収穫できる技術があり、自然災害に負けないハウスで育てる野菜はいつでも新鮮です。

若い人たちも就職難、余っている農地、企業の発展などを組み合わせて考えると、日本も自給自足が出来るのじゃないかな。

「独自技術を開発して植物工場レタスの生産販売事業」にチャレンジ





## 5. 心洗われるお便り！

やまとくん便り

No.126-5

2013. 1

今の会社を始める時、私はたくさんの素晴らしい社長さんのアドバイスを頂きました。

皆さんが不動産業界の中で、特に前向きで、人付き合いを一番大切にしている人たちばかりでした。

その中の一人の社長さんから、久しぶりにお便りを頂いてとても感動しました。愛知県に事務所を構えておられて、笑顔が素敵な奥様とハンサムで優しい社長さんの会社です。

私は会社を立ち上げるにあたって、勉強させて頂くチャンス頂きました。訪問させて頂くと「どんな書類でも資料でも、全部引っ張り出して見ていいよ」と言って下さったので、事務所の中を片っ端から見て回りました。

忙しい仕事の合間に、私にたくさんの事を教えて下さり、夜はたくさんご馳走をして下さいました。お二人でテニスをされて本当に仲のよいご夫婦でした。

「仕事が趣味」という私に「休む時は休んで、スポーツをしてリフレッシュしないと！」とアドバイスをして下さいましたので、私もソフトボールやゴルフをする事にしました。

3年前に訪問させて頂いたとき、奥さんはゲッソリ痩せておられました。夜は社長さんお一人が私と一緒に食事をして下さいました。でもお二人で笑顔を迎えて下さった事が強く印象に残っています。

その数か月後、社長さんから電話があり「家内が起きたら冷たくなっていて・・・」

私の「やまとくん便り」はこの社長さんが発行されている「湧ク湧ク通信」がお手本になっています。心が通う文章とお客様の事を考えたアドバイスは、今の最大の強みになっていて「やまとくん便り」を毎月楽しみに待っていて下さるファンが多くなり、私も10年間継続出来てきたのです。すべては社長さんご夫婦が教えて下さったからでした。

その後そのお手本となった「湧ク湧ク通信」が途絶えていました。遠方から毎月送られてきていたお便りでしたが、こちらから声を掛ける事も出来ないでいました。

数日前に、3年近く中断された「湧ク湧ク通信」が届いたので本当に嬉しかったです。その内容について大きな感動を受けましたのでご紹介いたします。

「平成22年2月に妻を亡くしてから、体中のエネルギーが放出されて毎日が白黒の景色に変わっていったのです。喪失感・寂しさは想像をはるかに超えています。毎日が精いっぱいです。・・・」

正直に書かれている「湧ク湧ク通信」は数百人のお客様へ届けられます。中に書かれていた天国の奥様への手紙・金閣寺で鐘の音を聞いた時の感動・ゴスペル教室に参加するようになってパーティーをしている社長さんの笑顔の写真など、見ていて胸がいっぱいになりました。

最後の方に

「健康でありますように、兄弟やご家族の皆さんといつまでも仲良く暮らせますように、出かける時には奥さんと手をつなげるように。そして、あなたがたとえ今もし苦労や試練の最中にあっても、希望が見つかり、かならず乗り越えていけることをお祈りいたします」と書かれていました。

ご苦労を経験されたからこそ書くことが出来る文章は誰の心にも響きます。社長さんがお元気になられて本当に良かったです。突然にパートナーを亡くした人は多いです。またご縁が続かず早く離婚する人もどんどん増えています。元気に老後を過ごしているご夫婦はとても貴重だと思います。

いなくなっって解るパートナーの大切さ。皆様もこれから手を繋いで外出されてはいかがですか？

「馬に乗ると楽しいだろうね」  
親子の楽しい思い出は、写真に残して一生の宝物になります。



## 6. 地域の便利MAPを作成しました！

アプローチの店舗の前に、さいたま市西区のMAPを掲示しました。町名や道路が一目で判るのはもちろん、公共施設や学校・病院・お店などにもマークを付けています。

また分譲マンションもすべてマークし、当社で取り扱っている物件にもマークしています。店内にも同じ物を用意し、ホームページに随時アップしていく予定です。

さいたま市西区の不動産専門店として、西区にお住まいの皆様に、役立てて頂ければと思います。地図にマークをただけでは詳細は解らない場合もあると思いますので、ホームページをご覧ください。

アプローチの店頭に地域の便利MAPを掲示しました！



ホームページには西区の便利情報詳細を随時更新UPしています。地元の穴場も見つかるかも？



## 7. おかやま的ココロ

やまとくん便りをご覧の皆さん、新年明けましておめでとうございます。くだらないことを書くことも多い「おかやま的ココロ」ですが本年も暖かい気持ちで読んでいただければ幸いです。どうぞ宜しくお願い致します。

さて、平成25年最初のテーマですが、いきなりくだらないことを書いてみようと思います。皆さんは2012年12月に大変な事態が起こるとい噂があったのをご存じでしょうか。テレビでけっこう騒がれていましたし、おかやま的ココロで以前書いたことがあるので知っている方も多いと思います。

そう、マヤの予言により2012年12月21日に世界は滅びるとい、通称「マヤの予言」と呼ばれたものです。しかしフタを開

けてみれば結局何も起こりませんでしたけどね。

それもそのはず、そもそもマヤの予言は「世界の終わり」を表したものではなかったからです。それをヒントに製作された映画や小説、テレビなどが面白がって、あたかも本当のことのように話を広げていった結果、今回のような騒動になったのです。

人の不安を煽るようなことは良くありませんが、スーパーで水や食料品を買い占める人もいなかったわけですし、大衆ははなから信じていなかったということですね。あくまでもエンターテインメントとしての噂であり、そこに生産性がある世の中のお金が動いたということを考えると、そういった作り話もアリかなと思います。

しかし、その噂のおかげでとんでもない迷惑を被った町があったということはあまり知られていません。



ではどんな迷惑を被ったんでしょうか。ニュースにあった記事を見て下さい。

コニェス・スヴィアタ (Koniec Swiata) という町の住民は、マヤ文明の予言 (人類滅亡説) を支持する外部の人に対して迷惑顔。彼らが標識を盗むなどして、住民の日常生活に悪影響を与えているからだ。

生まれ故郷で動物たちと暮らし、野菜を作り、良い空気を吸って仲良く健康に過ごす両親です。老後の理想的な生活かも？



「私たちの町の名は、文字通り“世界の終り”を意味するので、世界終末論を支持する人に一度見つけられてしまっは、もう放っておいてもらえないでしょうね」と話すのは、地元男性ローマン・アダムス氏 (50歳)。

「今年、すでに6枚もの標識が持ち去られてしまっ、まったくうんざりしているけれど、そういう人はまた (標識を目当てに) やってくるだろうね」

イラ立っ様子の隣人、マリアンナ・ヴァルシャフスカ氏 (85歳) も、こうし人々が標識を持ち去ることが、多くの問題を引き起こしていると付け加える。「私は生まれてからずっとここで生活しているけど、本当に悪夢だよ。世界が終らないとわかったら、彼らがここを放っておいてくれるといいけどね」

このニュース記事にあるように、コニェス・スヴィアタという町の名前は「世界の終わり」という意味の名前だそう、面白がって町の名前が入った標識を持ち去ってしまう人が後を絶たないそうです。標識には当然お金もかかっている、しょうちゅう持ち去られたんでは本当に迷惑な話です。

世界が終わらなかった今、そういう事件が無くなればいいんですけどね。ところが、人類の興味というかロマンは尽きないもので、実はすでに次の「世界が滅びる日」が広まりつつあります。

それは「暦の計算ミスで、マヤの予言が示している人類滅亡の日は本当は2015年だ」という話。なんと閏年を計算に入れていなかったとか。そしてこの話を知って驚愕したのがエジプト文明の研究者達。それはなぜでしょう。

西暦550年に閉鎖されたエジプトのイシス神殿にはある伝説が残されており、「閉鎖された年から毎年、神殿に刻まれた神の加護が1つずつ失われ、全ての加護が失われた年の秋分の日に世界は水没する」というものでした。

研究者達はこの伝説をあまり気に留めていませんでしたが、マヤ文明の世界滅亡の日が計算ミスにより2015年に変わったことで驚いたのです。それはなぜかという、イシス神殿に刻まれた神々の像は全部で1465体であり、西暦550年から計算すると、ちょうど2015年が伝説に残っている年になるからです。

時代も場所も違ふ2つの超古代文明による伝説の一致。これは偶然と呼ぶには信じがたい一致だ！…ということですが。最初の方に書いたように、そもそもマヤの予言は世界の破滅を表したものではないので一致とは言わないでしょうね。しかしこれでまだ少しでも経済が動くな、いっそ面白がって話に乗ってみるのも良いかもしれません。

そういえば1999年に世界が滅びるという「ノストラダムスの予言」もありましたね。その頃の私はちょうど高校を卒業した年だったので、今でも当時の感情や周りの雰囲気鮮明に覚えています。

しかし今回のマヤの予言では特に何も考えずに普通の生活を送っていました。私の中の少年心が失われてしまったのか、はたまたノストラダムスの予言が外れたことで免疫が付いてしま



年末年始は家族のために、ビデオレターや写真で近況報告など、忙しく走り回りました。おみやげを手に、はいピース！

ったのかは定かではありませんが、とにかく世界が減びなくて良かったと思います。

せめて景気が良い日本で楽しく暮らせる日を体験してみたいと思うからです。そのためには先月の選挙で大勝した自民党がどう動くのか、本当に生まれ変わったのか、日本を取り戻すとか言っていたけどダメにしたのは自民党じゃないのか、色々な世論がある中でしっかりと景気対策をやっていただきたいと思います。

それではまた次回。



どう？カッコイイでしょう！  
今年は4年生になります。  
アップローチでは商店街に「やま  
とくん便り」を配っているんだよ！  
ボクがお手伝いしています。

## 8. ぽぽえみ日記

寒中お見舞い申し上げます。  
松飾りもとれ、また忙しい日々が戻ってきました。寒さがひとしお身にしみる季節です。皆様体調崩されていませんか。

私も30代になりようやく“体を労る”ということを実感しました。無理をするとしっぺ返しが必ずくるものですね。無理して動いた筋肉痛は忘れた頃にやってきます。30を過ぎると体の老化も目に見えて感じます。

幼い頃に嫌いだった母のガサガサかかと。今では私も負けていません。

そういえばどこかで読んだ本に「この体は神様からの借り物なのだ」と書いてありました。借り物なら尚更大切にしないといけませんね！

・・・・・・・・・・・・・・・・

お正月に欠かせないのがおせちです。我が家には専属料理人（元コックの妹）がおりますので、おせちも作ってもらいみんなで賑やかなお正月を迎えました。昔の人は、おせち料理のひとつひとつに深い願いを込めて作りました。

- ◎それぞれの食材ごとに込められた意味と願い
- ◆黒豆・・・まめ（元気、勤勉）に働けますように
- ◆数の子・・・たくさんの卵を持つ数の子には、子孫繁栄。
- ◆伊達巻・・・「伊達」には華やかという意味が。巻き物には知識や文化の発展を願う意味も。
- ◆栗きんとん・・・お金が上手く「やりくり」できますようにと、経済の安定の願いが。
- ◆昆布巻き・・・「よろこぶ」にかけて。
- ◆海老・・・腰が曲がった海老は長寿の象徴。長生きできるように。

意味を知ると、おせち料理を見る目もきっと違ったものになるでしょう。おいしさも格別になること間違いなしです。

### ◎おせち料理と重箱の意味

おせち料理を重箱に重ねるのにも意味があるのです。それは、「良いことが重なるように」との願い。さらに五段重の場合、四段目を「与の重」と言うことで「死」のイメージを避ける工夫も。

一番上の段は何も入れない控えの段とし、「現在が満杯の状態ではなく、これからまだ富が増えますように」との意味を持たせていると言います。おせち料理には、昔の人の込めた大切な意味がぎっしりと詰まっているのですね。海外の人にも羨ましがられる日本のお正月風景と、家庭のおせち料理は大人になっても心に残ります。

色々な伝統や行事がなくなっていくても、素晴らしい日本のお正月と、家庭のおせち料理は次の世代へ引き継いでいきたいものですね。

最後に、本年もスタッフ一同頑張ってますので、引き続きご愛顧、ご支援の程宜しくお願いいたします。

ヒヨコちゃんかわいい。  
連れて帰りたいなあ。

